# 深浦町の給与・定員管理等について

#### 総括

#### (1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区	分	住民基本台帳人口	歳 出 額	実 質	収 支	人 件	費	人 件	費	率	(参考)	
		(21年度末)	A				В		В	/A	H20年度の人件費率	
21年	度	人	千円		千円		千円			%		%
		10,203	8,092,010	1	28,992	1,203	,458	1	4.9		17.1	

<sup>(</sup>注) 実質収支とは、歳入決算額から歳出決算額を差引いた収支から、翌年度に繰越すべき財源を引いた額

#### (2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

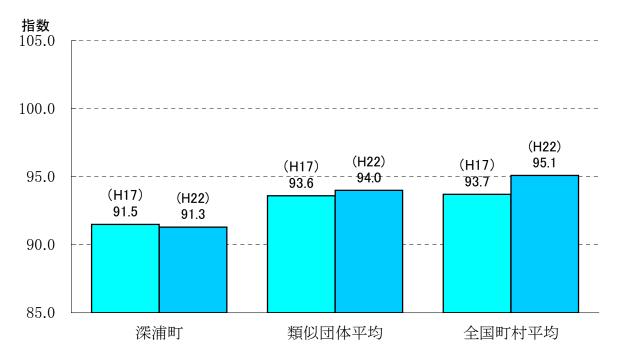
区 分	職員数	給		与	費	一人当たり
	A	給 料	職員手当	期末·勤勉手当	計 B	給与費 B/A
21年度	人	千円	千円	千円	千円	千円
21平及	126	485,213	53,749	181,571	720,533	5,719

(参考)類似団体平均					
一人当たり給与	費				
	千円				
5	,663				

#### (3) 特記事項

各項目における類似団体とは、全国の人口10,000人以上15,000人未満の町村のうち、産業別就業人口の構成比が 当町に近い、(当町を含め) 52 団体としている。

## (4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。

2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

<sup>(</sup>注) 1 職員手当には、退職手当・児童手当を含まない。 2 職員数は、平成21年4月1日現在の人数である。

# 2 一般行政職給料表の状況(平成22年4月1日)

# (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成22年4月1日現在)

(単位:円)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1号給の 給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600
最高号給の 給料月額	243,700	309,400	356,600	390,500	403,000	425,100

# 3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

#### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成22年4月1日現在)

#### ①一般行政職

豆 八	亚特左松		亚拉外片日始	平均給与月額
区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	(国ベース)
深浦町	44.9 歳	321,687 円	347,971 円	345,541 円
青森県	44.0 歳	348,000 円	421,011 円	381,718 円
国	41.9 歳	325,579 円	公表していない	395,666 円
類似団体	43.7 歳	320,902 円	359,746 円	347,629 円

#### ②看護保健職

豆 八	平均年齢	平均給料月額	亚梅纶片月婚	平均給与月額
区分	平均平m	半均和作用領	平均給与月額	(国ベース)
深浦町	42.8 歳	293,090 円	330,597 円	310,058 円
玉	45.5 歳	318,285 円	公表していない	348,250 円
類似団体	42.4 歳	301,797 円	341,992 円	312,638 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成22年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間

・ 「干场和子片額」とは、紹祥月額と毎月又払われる伏後子当、地域子当、住店子当、時間 外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査にお いて明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、 特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再 計算したものである。

#### (2) 職員の初任給の状況 (平成22年4月1日現在)

区	分	深浦町	青 森 県	玉
一般行政職	大学卒	172,200 円	172,200 円	172,200 円
	高 校 卒	140,100 円	140,100 円	140,100 円
教 育 職	大学卒	172,200 円	192,800 円	_
	高 校 卒	140,100 円	_	_
看護保健職	大学卒	201,100 円		_
	短 大 卒	188,900 円	_	_

#### (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成22年4月1日現在)

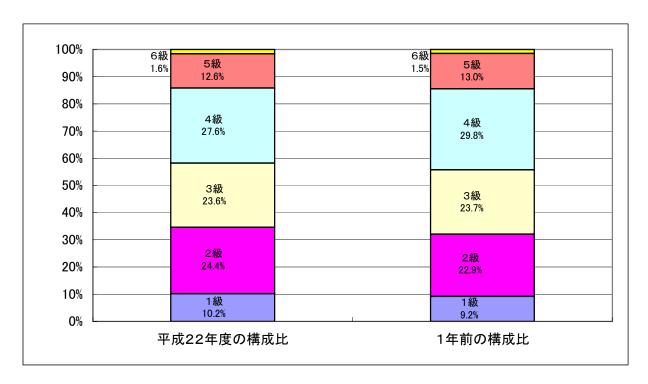
区	分	経験年数10年	ń	経験年数15年		経験年数20年	
一般行政職	大 学 卒	226,361 ₽	]	276,033	円	320,500	円
	高 校 卒	該当なし	]	242,100	円	284,450	円
看護保健職	大学卒	254,800 ₽	]	283,800	円	321,750	円
	高 校 卒	該当なし	]	該当なし	円	243,300	円

# 4 一般行政職の級別職員数等の状況

# (1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成21年4月1日現在)

区	分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1	級	主事、技師、主事補、技師補	人 13	% 10.2
2	級	主査、主任	人 31	24.4
3	級	係長	人 30	% 23.6
4	級	課長補佐	人 35	% 27.6
5	級	課長	人 16	% 12.6
6	級	総務課長	人 2	% 1.6

- (注) 1 深浦町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
  - 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



## (2) 昇給への勤務成績の反映状況

懲戒処分者等を除き、昇給号数を一律としている。

# 5 職員の手当の状況

# (1) 期末手当・勤勉手当

深浦	町	青森	県	玉	
1人当たり平均支給額	(21年度)	1人当たり平均支給額	頁(21年度)	_	-
	1,466 千円		1,649 千円	公表して	いない
(21年度支給割合)		(21年度支給割合)		(21年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.70 月分	1.40 月分	2.70 月分	1.40 月分	2.75 月分	1.40 月分
( 1.45 )月分	( 0.70 )月分	( 1.45 )月分	( 0.70 )月分	( 1.50 )月分	( 0.70 )月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級	等による加算措置	職制上の段階、職務の総	吸等による加算措置	職制上の段階、職務の級等	等による加算措置
•役職加算 5~15%		·役職加算5~20% ·	管理職加算10~25%	・役職加算5~20% ·管	理職加算10~25%

<sup>(</sup>注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

## 【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

懲戒処分者等を除き、支給割合を一律としている。

# (2) 退職手当(平成22年4月1日現在)

深	浦	町丁		玉	
(支給率)	自己都合	勧奨•定年	(支給率)	自己都合	勧奨•定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
(定年前早期退	職特例措置2~2	0%加算)	(定年前早期退	職特例措置2~2	20%加算)
1人当たり平均支給額	該当なし千円	23,276 千円	1人当たり平均支給額	公表してい	ない

<sup>(</sup>注)退職手当の1人当たり平均支給額は、平成21年度に退職した職員に支給された平均額である。

## (3) 特殊勤務手当(平成22年4月1日現在)

支給実績(平成21年度決算)				7,309 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(平成21年度決算)				1,464,502 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成21年度)				3.1 %		
手当の種類(手当数)				9		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給	対象業務	左記職員に対する支給単価		
危険手当	医師及び看護師	エックス線検	查作業	日額130円~150円		
往診手当	医師	往診業務		健康保険法の規定による		
手術手当	医師	診療時間外	の手術 時間外分として法定加算される			
診療手当	医師	診療業務		月額350,000円		
特別診療手当	医師	診療業務		月額 95,000円		
地域診療手当	医師	診療業務		月額143,000円		
介護保険事務従事者手当	護保険事務従事者手当 医師 診療業務			月額 25,000円		
巡回診療者乗務手当	回診療者乗務手当 医師 巡回診療業		務	1回 5,000円		
集団検診手当	診手当 医師 集団検診又に		は予防接種	1回 7,000円以内		

# (4) 時間外勤務手当

支	給	実	績	(	平	成	2	1	年	度	決	算	)	3,944 千円
職	員 1	人当	たり	平	均支	給	年額	( =	区成	214	年度	決算	)	24 千円
支	給	実	績	(	平	成	2	0	年	度	決	算	)	716 千円
職	員 1	人当	たり	平	均支	給	年額	( 7	区成	2.04	年度	決算	)	5 千円

# (5) その他の手当(平成22年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度 との異同	国の制度と 異なる内容	支給実績 (平成21年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成21年度決算)
扶養手当	・配偶者 13,000円 ・配偶者以外2人目以降 6,500円 配偶者有(配偶者扶養なし) 1人目 6,500円 配偶者無し 1人目11,000円 ※16歳から22歳までの子は 1人につき5,000円加算	同じ		29,585 千円	266,532 円
住居手当	・借家、間借 限度額 27,000円 ・自宅 3,000円 ※自宅への支給はH21.12月ま	同じ		3,853 千円	41,430 円
通勤手当	片道2Km以上で自動車等及び 公共 交通機関の利用により通 勤することが常態である職員 2,000円~55,000円	異なる	支給額、区 分	16,135 千円	126,055 円
管理職手当	管理職の地位にある職員 月額の10,000円~30,000円	異なる	支給額、区分	4,440 千円	233,684 円
管理職特別 勤務手当	管理職が週休日、休日勤務 1日当たり3,000円~7,000円	同じ		支給実績なし 千円	- 円
休日勤務手当	職員が週休日、休日に勤務 1時間当たり 時間単価×1.35	同じ		支給実績なし 千円	- 円
単身赴任手当	官署を異にする異動等により 単身赴任となる職員	同じ		支給実績なし 千円	- 円
日直手当	日直業務に従事した職員 1日につき 4,200円 ※H21年度は、休日の振替 取得により対応し、手当は 支給しない。	同じ		支給実績なし 千円	- 円

# 6 特別職の報酬等の状況(平成22年4月1日現在)

	区		分	給 料		月 月	額		等			
給						(参考)類似団(	体における	る最高/最低	額			
<b></b>	町		長	686,000	) 円	883,00	0 円/	353,500	円			
料	副	町	長	572,000	) 円	703,00	0 円/	326,400	円			
14	収	入	役	-	円	580,00	0 円/	580,000	円			
報	議		長	266,000	) 円	326,00	0 円/	207,000	円			
	副	議	長	229,000	) 円	269,00	0 円/	172,500	円			
酬	議		員	218,000	) 円	250,00	0 円/	157,500	円			
	町		長	(平成21年度支給割合)								
期	副	町	長		1.68 月分							
末	収	入	役	※条例での支給割合3.05月を特例条例により45%控除して支給してい								
手当	議		長	(平成21年度支給割合)								
	副	議	長	2.35 月分								
	議		員	※条例での支給割合3.05	月を特例st	条例により23%	控除して	支給してい	る。			
				(算定方式)		(1期の手当額	頁)	(支給時	期)			
退	町		長	給料月額×在職月数×0.4	55	14,982,240	円	任期毎(	退職時)			
職手	副	町	長	給料月額×在職月数×0.2	65	7,275,840	円	任期毎(	退職時)			
当	収	入	役									
	備		考					<u></u>				

<sup>(</sup>注) 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月) 勤めた場合における退職手当の見込額である。

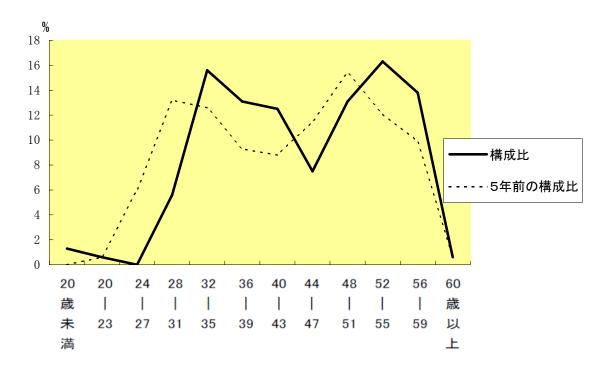
# 7 職員数の状況 (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

						(171	<u>F4月1日現仕)</u>
		区分	職		対前年	主な増減理由	
部月	月		平成21年	平成22年	増減数	上。名作为生山	
		議会	3	3	0		
		終終	56	53	$\triangle 3$	財産管理係の業務減	
		税務 民生	10	10	0		
		民生	5	5	0		
\/.	般	衛生	2	2	0		
晋	行	労働	1	1	0		
普通会計部門	政	労働 農林水産 商工	15 12	14	$\wedge$ 1		
会	部	商工	12	12	0		
計	門	土木	8	8	0		
部		計	112	108	$\triangle$ 4	<参考>	
門						人口1万人当たり職員数	105.85 人
						(類似団体の人口1万人当たり職員数	93.26 人)
		教育部門	17	17	0	事務の統廃合縮小	
		小 計	129	125	$\triangle$ 4	<参考>	
						人口1万人当たり職員数	122.51 人
						(類似団体の人口1万人当たり職員数	113.37 人)
公会	病防水道	完	6	6	0		
営計	水江	道	7	7	0		
企部	下ス	K	4	3	$\triangle 1$		
業門	その		20	20	0		
未门		小 計	37	36	$\triangle 1$		
	合	計	166	161	△ 5	<参考>	
			[ 209 ]	[ 209 ]	[ 0 ]	人口1万人当たり職員数	157.80 人

- (注) 1 職員数は教育長1名を含み、広域連合派遣及び消防出向者5名を除く。 2 [ ]内は、条例定数の合計である。なお、条例定数には教育長1名を含まない。

# (2) 年齢別職員構成の状況 (平成22年4月1日現在)



	20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	
区 分		>	>	>	>	>	>	>	>	>	>		計
	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
職員数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
- 1000	2	1	0	9	25	21	20	12	21	26	22	1	160

# (3) 職員数の推移

(単位:人・%)

部門	17年	18年	19年	20年	21年	22年	過去 増減数	5年間の 数(率)
一般行政	138	130	121	116	112	108	△ 30	-21.7%
教育	20	18	17	18	17	17	$\triangle 3$	-15.0%
普通会計 計	158	148	138	134	129	125	△ 33	-20.9%
公営企業等会計 計	25	26	29	37	37	36	11	44.0%
総合計	183	174	167	170	166	161	△ 22	-12.0%

<sup>(</sup>注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。